

平成30年度第1回 福岡県筑紫区域地域医療構想調整会議 議事概要

1 会議の開催日時及び場所

開催日時：平成30年8月7日（火） 14：00～15：30

場 所：福岡県筑紫総合庁舎 2階 大会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり（出席委員16名、欠席委員1名）

3 議事概要

（1）地域医療構想の推進に係る今後の進め方について

標記議題に対し資料1に基づき説明を行ったところ、了承された。各委員からの質疑応答は以下のとおり。

（委 員）

病床機能分化連携推進部会の協議内容は、報告があるのか。

（事務局）

議題3において報告する。

（2）調整会議における「協議参加を求める場合」の運用について

標記議題に対し資料2に基づき説明を行ったところ、改正案として了承された。

（3）これまでの取り組みについて

標記議題に対し資料3に基づき報告を行った。各委員からの質疑応答は以下のとおり。

（委 員）

病床機能分化連携推進部会の協議事項について、結果のみで内容の報告がない。部会の承認をもって調整会議の承認とみなすのであれば、進捗状況を含め、内容についてもっと丁寧な報告があるべき。

（事務局）

結果のみでなく、内容について報告をする。対応には、時間をいただきたい。

（委 員）

公的医療機関等2025プランについては、3医療機関からプランの説明を受け承認となったが、進捗状況を確認したいので2、3年おきくらいで部会に出席して報告してもらうことは可能か。

（事務局）

調整会議や部会の要請があれば、県から対象の医療機関に、部会への出席と説明をお願いすることはできる。プランに変更があった場合も同様の対応となる。

（4）平成30年度財政支援について（回復期病床、介護医療院等への転換）

標記議題に対し資料4に基づき説明を行った。各委員からの質疑応答は以下のとおり。

（委 員）

市町村の介護保険事業計画に、介護療養病床と介護医療院の計画数があるため、財政支援があるのはよいことなので、第8期まで続けていただきたい。

(事務局)

医療指導課が担当している財政支援は、医療介護療養病床からの転換が対象。介護療養病床からの転換は、担当が介護保険課となるので、介護保険課と相談したい。

(5) 平成29年度病床機能報告について

標記議題に対し資料5に基づき説明を行った。各委員からの質疑応答は以下のとおり。

(委員)

地域医療構想の必要病床数については、あくまで推計値であり、データも古いので、6年後のデータの方が現状を反映していないか。

(事務局)

推計値ではあるが、何か指標がないと議論にならない。筑紫区域は、必要病床数では病床が足りない区域だが、医療計画の基準病床は超過しているため増床はできない。その中で、この区域として医療や介護をどのように考えていくのか、病床機能分化連携をどう進めていくのか、皆で協議していくための数値ととらえている。

(委員)

当初から、議論の中で「推計値はあくまで推計値なので、これに制約されるものではない」と言ってきた。提示されたものではあるが、現実の中では変わりうるものと認識している。

<以下、個別医療機関に関する事項のため非公開>-----

(6) その他

特段なし。

以上